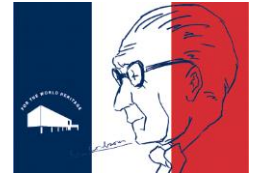


世界遺産登録推進NEWS



国立西洋美術館を世界遺産に！
For The World Heritage!



【発行】2014(平成26)年2月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1082

ホームページ二次元コード
(スマートフォン対応) ⇒



台東区役所 1 階ロビーでパネル展を開催します！

2月12日(水曜日)から2月28日(金曜日)まで、台東区役所1階ロビー(台東区東上野4-5-6)にて、「国立西洋美術館を世界遺産に！」をテーマとしたパネル展示を開催します。

今回のパネル展では、建築家ル・コルビュジエや国立西洋美術館の建築の見どころ、世界遺産とは何か等についてお子さんにもわかりやすいように紹介を行います。

また、DVD「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」の放映、各種パンフレット等の設置も行いますので、この機会にぜひお立ち寄りください。



コルビおじさん

「たいとう世界遺産メールマガジン」を始めます！

世界遺産登録推進担当では、国立西洋美術館の世界遺産登録推進に関する様々な情報を皆様の携帯電話やパソコンへEメールでお知らせするため、メールマガジンの配信を予定しています。登録は無料です。

- ◆配信開始予定日：平成26年4月1日(火曜日)～
- ◆配信頻度：2か月に1回(偶数月の上旬)の定期配信に加え、イベントのお知らせ等は随時配信

◆主な配信内容

- ・国立西洋美術館の世界遺産登録に向けた活動状況
- ・台東区や国立西洋美術館のイベント(展覧会やパネル展、参加イベントなど)
- ・その他世界遺産に関するニュース等
- ・★「世界遺産講座」★

世界遺産についての概要、建築家ル・コルビュジエ、国立西洋美術館の成り立ちや魅力等を皆様に知っていただくため、メールマガジン上で講座を開催します！

◆登録していただける方、利用いただける情報機器

区民の皆様はもちろん、ル・コルビュジエや国立西洋美術館、世界遺産に関心のある方等どなたでも登録いただけます。パソコン、PHS、携帯電話及びスマートフォン(Docomo, au, SoftBank, WILLCOM, E-MOBILE, DisneyMobile, iPhone等)でご利用いただけます。

詳しい登録方法等は4月上旬発行予定の次号(No.32)でお知らせいたします！



TOPICS : 「和食」が無形文化遺産になりました！



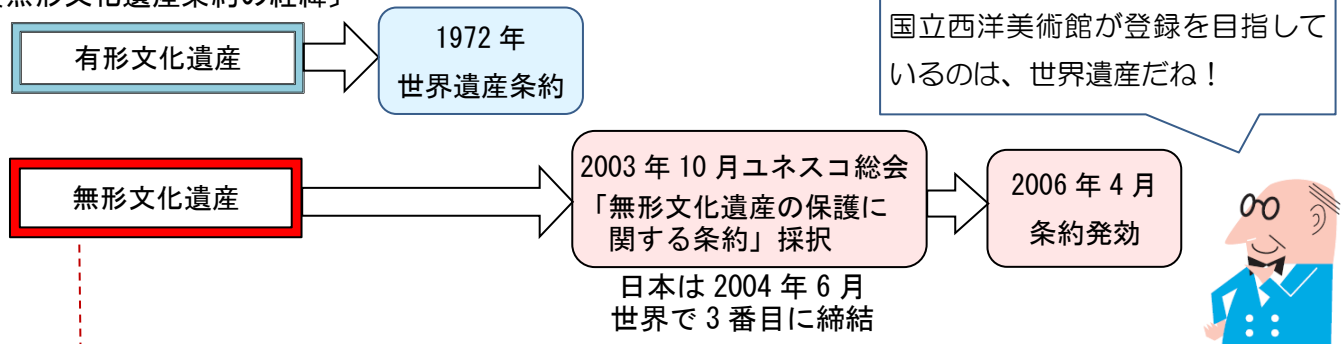
平成 25 年 12 月 2 日（月曜日）から 7 日（土曜日）までの期間、アゼルバイジャン共和国のバクーで開催されたユネスコ無形文化遺産保護条約の第 8 回政府間委員会において、日本から提案した「和食；日本人の伝統的な食文化」の「代表一覧表」への「記載」が決議されました。日本の無形文化遺産としては、「歌舞伎」や「能楽」などに次いで 22 件目の記載となります。

なお、次回の委員会は平成 26 年 11 月パリにて開催される予定であり、日本から提案の「和紙：日本の手漉和紙技術」も審議される予定です。

まめ知識 「世界遺産」と「無形文化遺産」って何が違うの？

どちらもユネスコによって登録・保護されているものですが、世界遺産が建造物など「有形の不動産」を対象にしているのに対し、無形文化遺産は芸能や社会的慣習など実体のないものが対象です。

〔無形文化遺産条約の経緯〕



無形文化遺産 (Intangible Cultural Heritage) とは？

芸能、社会的慣習、儀式及び祭礼行事、伝統工芸技術などで、コミュニティが自分たちの文化遺産の一部として認めるものこと。

2014年2月現在の無形文化遺産の総数は、316件（代表一覧表281件＋緊急保護一覧表35件）。

展覧会のお知らせ

◆大成建設ギャラリー・タイセイにて「ル・コルビュジエからミケランジェロへ – Le Corbusier Meets Michelangelo –」展を開催しています。

*開催期間：2013年12月5日（木曜日）から2014年5月31日（土曜日）まで

※木・金・土曜日のみ開館（臨時休館の場合がありますので、ホームページでご確認ください）

*20世紀後半に活躍したアメリカの建築史家コーリン・ロウの論考は、建築界に多大な影響を及ぼしました。彼の論文は、建築の成り立ちを考えるうえで、非常に刺激的な視点を提示しています。時空を経て比較検討されるル・コルビュジエと16世紀に活躍したパラディオ、ミケランジェロ。彼らをつなぐコードを探ることで、コルビュジエの建築手法が明らかになってきます。

本展では、コーリン・ロウの愛弟子であった大西伸一郎氏監修のもと、大西氏がロウの論文を読み解きながら、ル・コルビュジエとミケランジェロとを結ぶ手法について分かりやすく紹介しています。

この機会にぜひご覧ください。

詳しくはこちら（大成建設ギャラリー・タイセイホームページ）

⇒ <http://www.taisei.co.jp/galerie/index.html>

